

不思議の泉

izchan 著

目次 pp.2-7

I	カレワラ Kalevalaへの旅 ‘宇宙樹’の世界 p.8	ジ
『時代』 Lappiの海.....	9	
オーロラ伝説. cfig ~エストニア神話より（前篇）.....	10	
序章.....	11	
1章 霧界.....	12	
2章 洞窟.....	13	
3章 鳥瞰.....	16	
4章 稲光.....	18	
5章 雲門.....	19	
Elias Lönnrotの翼.....	21	
青い木のヴィジュアル・レトリック.....	22	
Seasonal continuity and Nameless trees.....	25	
II	なんじやもんじや	
i	Что это? 《それは何?》 p.27	
ねこぶとん.....	28	
ペチカのための三篇の詩.....	29	
なんじやもんじやのき.....	32	
矛盾.....	33	
ことばじゅく by izchan&塚元寛一さん.....	34	
字ヤンピング 字一ーン.....	37	
良さそうな相談事.....	38	
がーでん・かふえのややこしメニュー.....	39	
Что это? 《それは何?》 Это танец из кролика. 《兎のダンスです》		
森のウサギさんハッピーしましょ♪	40	
うさぎのダンス.....	40	
ゆめみるウサギ.....	41	
フシギの魔法 『不思議の国のアリス』より.....	41	
丘の上の4本の木.....	49	

《つぐむ箱より》	ゆふら.....	50
	そふよ.....	50
イケナイたまご.....		51
応援歌「なきごえ合戦」.....		51
我が儘な50メートル徒競争.....		52
 ii 今風カオスな仲間たち p.53		
《今風竹取物語》		
いずちゃん、ボーンカレーを買う。.....		54
ミミちゃん、仕事をえる。.....		55
イナバウワーの白兎.....		55
ミミちゃん、カグヤちゃんに竹取物語をおそわる。.....		56
現世のカオス～カグヤちゃんと仲間たち.....		57
 iii ちいさな詩 私という… p.59		
透明な恋.....		60
ナイフの街.....		61
苺いろ.....		61
思案のパイ～詩文体に想うこと.....		62
「vocalo 春修羅溶融」 by 瑠音しえりり.....		63
メロディー.....		64
水色回旋.....		65
10月の Close to You (貴方の近くに).....		66
序章 Je te veux (あなたが大好き).....		67
仄青い彷徨 —— 若き古典音楽家へ.....		68
～美しいDJ ミュージックへの招待～ 冬の眠り姫.....		69
茨園いの城.....		69
トントン、写真とどきましたよ。 「ウサギのひとりごと」.....		70
「ボクのルル」.....		70
友だち S 君のいる風景フォト.....		71
Photo-mail from TS 「プエルトモントの青い海」.....		72
「ミモザの花」.....		73
まりんぶるう.....		74
あく抜き.....		75
おしゃべりな日常	パストラル 「まきばにて」.....	76
	マウンテン 「兎の山日記 2」.....	76

フォレスト 「ぽわぽわ」.....	77
タウン 「doggy」.....	77
温かな木.....	78
VOCALISE ~歌う香り *かもめさんに「ヴォカリーズ」の話を していたら無理難題ふっかけられて作った広告というか詩.....	79
珈琲.....	80

III 妖精のいる風景

i ‘松ぼっくり男爵’の小道 ワイエスと松風の水彩で p.81

Invisible Colors

雪はこび.....	82
枯れ葉.....	82
コロックルの林	
1. 落ち葉の道.....	83
2. 野菊.....	85
3. カラスウリ.....	86
4. 薔薇.....	88
5. 白い花.....	89

ii ‘Feta Morgana’ 《蜃氣樓》 妖精モルガーナは幻島を浮べて p.91

～三つのITワードに浮ぶ幻島～

<i>Round Trip</i>	92
<i>Prompt</i>	92
<i>Tunneling</i>	92
シルバーリング	
I . カサブランカ@不可視境界線.....	93
II . 沙漠のサングラス.....	94
III . ルビーの目.....	95
IV . 見果てぬ入り口.....	96
V . 神殿へ～3つの豎琴.....	97
VI . Tigger教授.....	99
VII . 砂塵シアター.....	101
VIII . 光の途.....	102
IX . 歴史の書ログラム.....	104

X. コーヒーの木@不可視回帰線.....	105
iii 「夢たまご」 <i>L'arc en ciel, La poésie</i> 『その虹 そのポエジー』 p.107 L'Arc~en~Ciel アルバム『AWAKE』から	
TRUST.....	108
My Dear.....	108
夢たまご 50話より	
1. 春の女神 より.....	109
2. キャンドルの妖精 より.....	110
3. 花の詩 (5)ヒスイカズラ.....	111
3. 花の詩 (10)芋環 より.....	112
3. 花の詩 (12)金魚草 より.....	113
10. うさぎ屋と銀狼による朗読ジャムセッション より.....	114
13. 丘の上の白い花 より	115
15. シェーラザード市場 より.....	116
16. パゴダの花～ <i>In the Lady Rose's Garden</i> より.....	117
25. ふしぎの月鳥 より.....	118
29. 智恵の木とルビーの実 より.....	119
35. アメンボウ・ブルース より.....	120
39. 秘密の扉.....	121
47. おかしな行列.....	123
IV 視聴覚教室のゆゆ	
i (ゆ)(ゆ) メゾスコピック p.124	
顔文字詩『チックルトックル』.....	125
ゆゆ —— 壊された <i>forme</i> としての14行詩.....	127
今夜はキャンドル気分でおでかけ♪	128
絵本『月の金貨』.....	129
ぐち <i>Croaker</i> くん恋のパロール.....	132
思惑ちがいの時計.....	133
ひかりあそび *『単調な空間』の心象より.....	134
ii (ゆ)(ゆ) —— <i>kunjyu</i> 《薰習》 p.145	
ジッタ、ジッタ、雨.....	146

橋姫と琥珀竜神 『風水害記』より.....	147
フッショク.....	150
風神シナツヒコと啓蟄の卵.....	151
不知火の浦.....	153
森 ～ポジティブ変換器.....	154
救出クリック.....	156
The incubator age 《孵卵器の時代》.....	157
薰染 ～艸いろアセンブル.....	161

iii (ゆ)(ゆ)のメロン体 Endecasillabo 11音節の詩句ほか p.162

天使の梯子～Flowingより.....	163
アホウドリ 8音節.....	163
里山の子守唄 11音節.....	164
橋の下ロック 11音節.....	165
木の葉の詩集 8音節.....	166
シアワセのにんぎょうひめ 朗読:塚元寛一さん 音響:hiroyukiさん.....	167
Ambient visual music poem 「社会派詩人 宇宙クラグ」.....	169
チューラパンダカのハタキ.....	170
明石の証人.....	170
明るくレゲエでいこう！ 『モーニングコール』.....	171
ジャズる線路.....	172
「 脱出 」.....	175
耳の石.....	176
ブルー.....	177

かわら版
V ウサギのGazette

i 民俗詩風に 「たのしくおどりましょう、月夜のウサギさん。」 p.180

風の伝書 ～四月の祭火.....	181
月夜の冬眠ぐま.....	183
お祭り.....	183
花まつりには.....	184
～三つの詩の最初の言葉～ *オイゲン・チリコフ 『そり』より	
○双つの鈴 ○わらう馬 ○おおきなぼうしのちいさなぎよしゃ.....	185
雨のバレエ・シユーズ.....	187

人間劇 ‘5月の小さな鈴’	
ξ の午後—σ の夜—π の明日.....	187
月舞の宴.....	189
～三つの詩の月のリズム～ in 尾形亀之助’s <i>moony way</i>	
○シンバル月 ○月をのせる ○月振動.....	192
意訳詩：	
アレクサンドル・プーシキン『エフゲニー・オネーギン』より.....	193
ハインリヒ・ハイネ『歌の本』(1827)より.....	194
芸術家コロニーの夜 ～立原道造に捧ぐ.....	195
A glass of aphorism ～水原紫苑さんの短歌を描く.....	195
ユーリラの風歌 『ユーリラ』をほどいて.....	196
三日月と少年.....	197
うさちゃんのプレゼント *塚元寛一さんの『うさぎさんシリーズ』によせて....	198
iii うさちゃん、『風の伝書』をさがして。 p.201	
金木犀の公園.....	202
女の子とクロネコと夜歩く人.....	203
ツイガーヌの少女.....	206
量子力学エクリチュール.....	210
ダイスする時間～ おしゃべりな月のひかり.....	213
危うい蛸.....	214
リリアの愛 II by izchan&塚元寛一さん.....	218
Mud Pie～魔天色界のレシピより.....	220
羽化する月.....	221
《—— Romantic Pop-Snow ——》.....	225
『はる』一象の楽譜集一.....	226
新・徒然なる一日 by izchan&塚元寛一さん.....	227
4つの夏景.....	230
麦わら帽子～タイスの瞑想曲によせて.....	231
勺の夜 ～木の匙.....	233
ハロウィンリンク隣区.....	236

あとがき＆注釈 pp.237-240

カレーラ
Kalevalaへの旅

‘宇宙樹’の世界

『時代』 ラップランド Lappi の海

微かに、ちかづく気配…明けゆく海に、貴方の息づかい。

(感じる)

僅かに、ちかづく気配…明けゆく空に、貴方の息づかい。

(感じるわ)

あゝ、うす明かりの大地に、私という拉がれた小舟。 何処へ、どこへ、、権なき航路にさまよう夢はしろく。黒い扉にはばまれた未来の地図は碎かれ向かう術もない。

微かに、ちかづく…明けゆく海に、貴方の息(づかい)。

(感じる)

僅かに、ちかづく…明けゆく空に、貴方の息(づかい)。

(感じるわ)

頬をつたう悲しみは潮の流れにつなげよう。胸のうちに歌うやわらかき錆の声ひびき。
私を消えゆく砂より新たな旅に漕ぎ出させる。 何処へ、どこへ、、見果てぬ夢のいろは時には。曇り、ゆく手は冷たい運命の渦に濁ってしまう。けれど私たち幼き球魂を守ろうとする者がここにいる。ソレはぶよぶよとして今にもつぶれ散りそうなほど弱々しいのに、貴方は時代の波濤に立ち高々と両腕をひろげ、私たちを導いている。

微かに、ちかづく…明けゆく海に、貴方の息。

(感じる)

僅かに、ちかづく…明けゆく空に、貴方の息。

(感じるわ)

さあ、私も恐れず勇気を出し、
朝陽の祝福を浴び、
ふたたび顔を上げ、

おゝ、この海に漕ぎ出そう！

オーロラ伝説.cfg ~エストニア神話より（前篇）

【目次】

◆序章 ◆1章 霧界 ◆2章 洞窟 ◆3章 鳥瞰 ◆4章 稲光 ◆5章 雲門
(前篇はここまで。以降は後篇。)◆6章 王宮 ◆7章 極光 ◆終章

【登場人物】

リンドウ ----- 主人公。天の川の妖精。天空神ユウコと精靈アッカの娘
(末娘で母方の祖父が人間は、本作の設定)。オーロラの婚約者。

オーロラ ----- オーロラの化身。リンドウの婚約者。

イリヤ ----- 巨獸人。リンドウの主治医(神話には登場しない)。

ユウコ ----- 天空神。主神。妻はアッカ。リンドウの父。

アッカ ----- 精靈。ユウコの妻。リンドウの母。

イルマリネン ----- 天地創造の神。

タピオ ----- 森の神。マイリーキの夫。

マイリーキ ----- 森の女神。タピオの妻。

トウリツキ ----- 動物の女神。タピオとマイリーキの娘。

ニューリツキ ----- 猟獵の神。タピオとマイリーキの息子。

カレヴァン・ポイカ ----- 巨人。牧草地の収穫を司る。

ペツコ ----- 農作物の神。

ペツレルヴァ ----- 収穫の神。

アハティ ----- 深海の神。ヴェッラモの夫。

ヴェッラモ ----- 海と嵐の女神。アハティの妻。

ピル ----- 悪魔。

トンツトウ ----- 家の守り神の妖精。

ピハントンツトウ ----- 庭の神。

サウナトンツトウ ----- サウナの神。

トカリヘンド(またはピスハンド) ----- 家の守り神の龍。

* <前篇はここまで。以降は後篇にのみ登場>

ワイナミヨイネン ----- 賢者で魔法の音楽家。

北極星 ----- 北極星の化身。リンドウの求婚者。

月 ----- 月の化身。リンドウの求婚者。

太陽 ----- 太陽の化身。リンドウの求婚者。